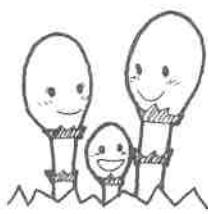


大地が息吹き 命あふれ  
どこまで続く 青い空  
田麦のブナは 風に光り  
君の心を ゆらす  
アスファルトに ひびく足音  
今年も燃える ロードレース

大地の恵み 人のやさしさ  
あふれる あふれる あふれてる  
大切なものの全てが ここにある  
爽やかなれ ふるむと  
清らかな ふるむと



## 『はるかななるふるむと 田麦山』

作詞

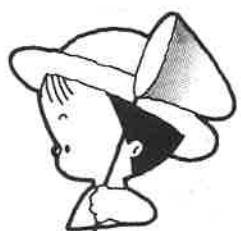
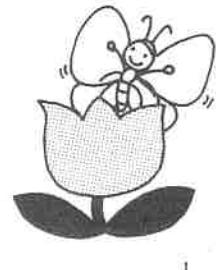
田麦山小学校児童

作・編曲

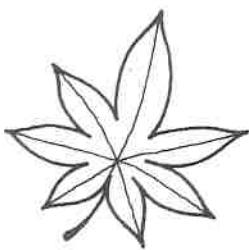
中野 史子・今成 満

今日は趣向を変え、一〇〇三年に田麦山小学校百三十周年記念に作成され、中越地震復興応援歌にもなった「はるかななるふるむと 田麦山」の詩とともに、この一年を写真で振り返ります。震災直後はこの歌に涙し、勇気をもつた方も多いのではないかでしょうか。私たちの住む田麦山の素晴らしさを再認識してみませんか。

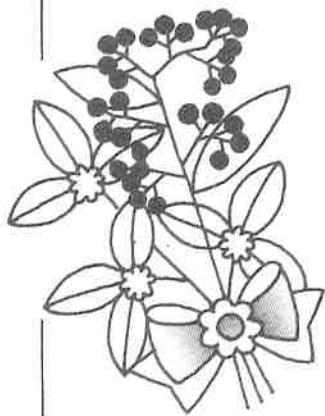
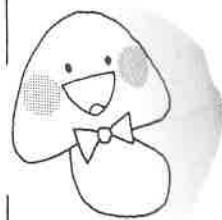
## はるかななるふるむと 田麦山

平成24年  
2月20日発行新潟県  
田麦山地区館

わき立つ雲と 蟬時雨  
豊かな水の 鮎のぼり  
田麦の螢は 間に舞い  
君のほほを照りす  
ターザンじっこ 川遊び  
みんなでわっしょい お祭りだ



色づく山は 薔薇色  
黄金（こがね）の田んぼ 走りぬけ  
田麦の稲穂は 深々と  
君の瞳に映る  
コイショ よいしょと お餅をつけば  
父さん 母さん ほほ笑んだ



大地の恵み 人のやさしさ  
あふれる あふれる あふれてる  
大切なものの全てが ここにある  
遙かなれ ふるさと

真綿のような 白銀は  
全てのものを 包みこみ  
田麦の冬は 凍てつく  
君の心は 温かく  
滑ろう滑ろう 沖田んぼ  
火ほたるのあかり きらめいて

いつもと違った紙面の田麦山新聞はいかがでしたでしょうか。こうして一年を振り返ると色々なイベントがありましたが皆さんはどうでしょうか。自分は新聞部に入るまで知らなかつたイベントも多く勉強になつた一年でした。今年も雪が多く春までもう少し時間がかかりそうですが雪解けを待ちたいです。

### 『編集後記』

平成二十四年一月十三日  
目黒 翔太さん（前原）に  
長男 莉久（リク）君が誕生しました。  
おめでとうございます

